

今だから知っておきたい

家庭学習のコツ

～小学生編

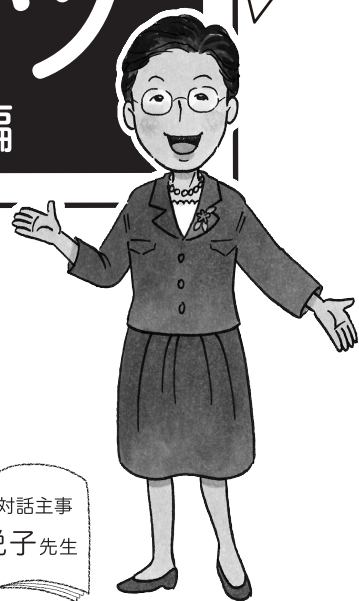
元校長先生が
アドバイス!

教育改革により学習範囲が拡大した現在、家庭学習の重要さは増えています。

休校や学校行事などにより授業が遅れた後などは、授業が進むスピードも速くなり、余計に「家でしっかり学習すること」が必要になります。

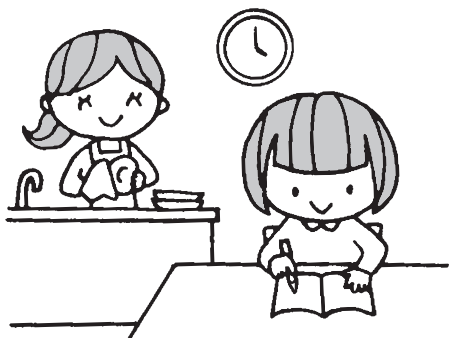
しかし、「勉強しなさいと言ってもなかなかやらない」「上手なさせ方がわからない」というご家庭が多いようです。「家庭学習のコツ」をご紹介します。

ポピー教育対話主事
小嶋 悦子先生



1 時間と場所の約束をする

学習はくり返しが大切! 「いつ」「どこで」するのか、親子で相談しながら約束し、習慣付けをしましょう。



point
1

「長い時間」が良いわけではありません。
集中力が続く時間で、学年×10分が目安。

point
2

「ながら勉強」はNG!
余計なものは片付け、テレビは消して!

2 学習することを決める

特に低学年のお子さまには勉強のやり方がわからないので、おうちの方が「何をすればよいのか」用意してあげることが必要です。



point
1

「何をするか」を見える化しておく Good!

point
2

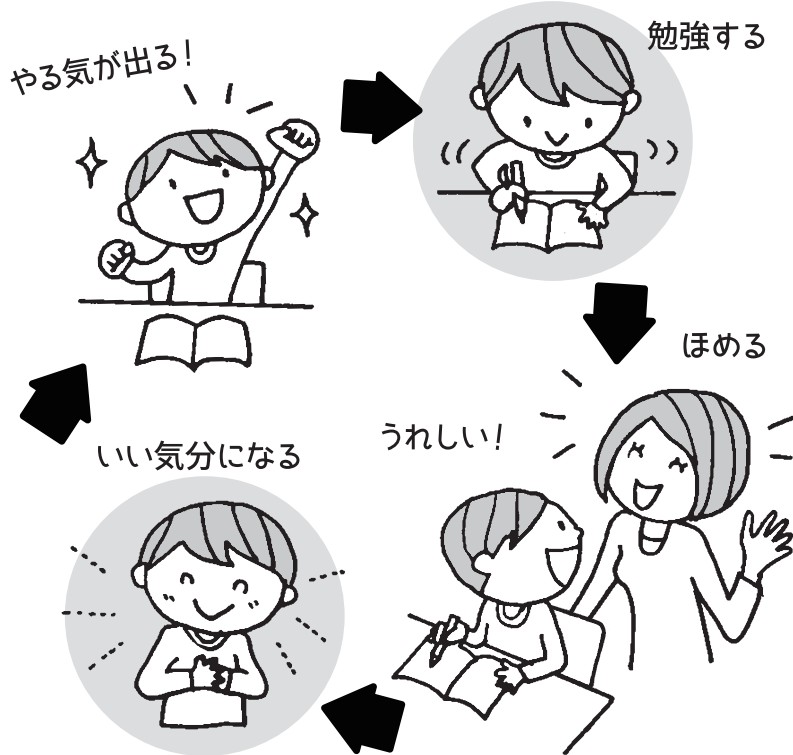
授業内容を身に付けることが最優先!
授業に沿った復習(予習)を基本にしましょう。

point
3

授業がない休みの間は、つまずきの再点検や漢字の書き取りなどに取り組みましょう。

3 ほめて認める

おうちの方の言葉で、
楽しい勉強を続けることができます。
楽しい勉強を続けることで、
学習習慣ができます。



point
1

やる気の上昇スパイラルを
上手に作りましょう。
学習習慣が無理なく身に
ついていきます。

point
2

結果だけではなく、
努力や過程をほめましょう。

point
3

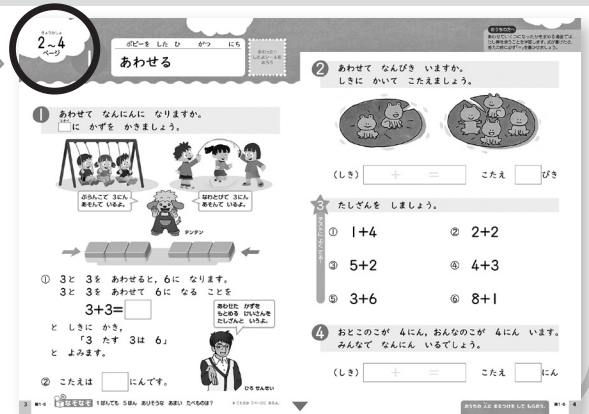
ほめ上手は育て上手。
変化をつけたほめ方をすると
効果的です。

「家庭学習のコツ」の実現を、小学ポピーが応援します!

- 1 短い時間で効率的に取り組みます。
- 2 教科書に沿っていて、復習すべき箇所、やり方がすぐにわかります。
- 3 つまずきの点検もしやすい!
- 4 漢字の書き取りや計算練習にもしっかり取り組みます。
- 5 ほめ方、教え方アドバイスも充実!

教科書ページを大きく表示!

授業がどこまで進んだらポピーをしたらよいか、一目でわかります。



詳しくは無料おためし見本でご確認ください。

『小学ポピー』の
無料おためし見本を
お届けしています!

1回のワークは10~20分!



●お申込み・お問い合わせは右記支部まで